

■施設名

ふじみ衛生組合リサイクルセンター
(不燃・粗大ごみ処理資源化施設)

■組織市

三鷹市/調布市

■編集・発行 ふじみ衛生組合

■所在地 〒182-0012 調布市深大寺東町7-50-30

プラスチックは品質が大事です。
汚れていると悪臭の原因になったり、再商品化業者に資源物として引取ってもらえないことがあります。

中身を使いきり軽く洗い流すか、ふき取つてから出してくださいよ
うご協力をお願いします。
なお、医療廃棄物や危険品は、プラスチックの中に絶対に混せないで下さい。



*節水にもご協力を

プラスチックは品質が大事!
汚れたプラスチックは軽く洗つて

市民の皆さんのご協力により
資源物のリサイクルが進められています。



両市の皆さんの協力で分別されたプラスチックは、リサイクルセンターで袋を破き、機械により手選別で取り除き、混入した異物を減容し、梱包することで主に容器包装リサイクル法の適合物として、再商品化事業者へ引取られて資源化されています。

リサイクルセンターでは、各家庭から排出された不燃ごみ、資源物を手選別や機械選別し、鉄、アルミニウム、びん、缶、ペットボトル、プラスチックなどを資源化することで、埋立ごみの減量や循環型社会の構築に向けた仕事をしています。

協力をお願いします。
発泡トレイ等の容器類を中味が残ったまま、資源物として出されると、リサイクルセンター内で悪臭等の原因となります。センターでは消臭剤の散布を行って悪臭の発生抑制に努めていますが、容器類は汚れを軽く洗い流すか、ふき取つてから出していただけます。



プラスチック品質調査で発見されたスプレー缶→ロランク

平成19年度予算のあらまし

●平成19年度ふじみ衛生組合予算

○歳入 12億8,766万8千円

緑越金
2,000万円財産収入
6,747万円国庫支出金
2,840万1千円諸収入
57万1千円分担金及び負担金
11億7,122万6千円予備費
2,000万円

○歳出 12億8,766万8千円

総務費
7,111万6千円公債費
2億2,073万6千円議会費
634万4千円事業費
9億6,947万2千円

平成19年度予算は、平成19年ふじみ衛生組合議会第1回定例会において可決成立了ので、予算額についてお知らせします。

平成19年度予算は、歳入・歳出それぞれの総額が12億8,766万8千円で、前年度比1億8,238万6千円、16.5%の増となりました。
予算の概要は、次のとおりです。

歳入 (収入) で主なものは、「分担金及び負担金」が最も多く、全体の約91.0%を占めています。この「分担金及び負担金」は、組合を構成する三鷹市と調布市が、組合の運営経費を負担しているもので、ごみの搬入量の割合等に基づいて分担しているものです。次に「財産収入」が約5.2%で、組合に搬入されたごみ等からアルミ・鉄等の再生品原料を分別し、民間企業に売り払って収入にしています。

歳出 (支出) で主なものは、「事業費」で全体の75.3%を占めています。この内訳としては、ごみ処理施設の管理運営（ごみ処理業務委託料・各種設備整備工事・業務用電気料等運営費や技術系職員の人件費・消耗品費・委託料・管理費等）に必要な経費です。次に「公債費」が約17.1%でこれはリサイクルセンター建設費に係る長期借入金の返還金です。

ふじみ新ごみ処理施設整備事業の進捗状況をお知らせします。

1 これまでの経緯について

ふじみ衛生組合の組織市である三鷹市・調布市が共同でごみ処理施設を整備していくために、平成11年8月「新ごみ処理施設整備に関する覚書」を交わし、以後、「新ごみ処理施設」の整備について、検討を進めてまいりました。この検討結果をとりまとめた「新ごみ処理施設整備基本計画」を平成18年3月に策定したことから、同年8月、事業主体を両市からふじみ衛生組合に移行しました。

現在、ふじみ衛生組合では、公募等による両市の市民委員を交えた「ふじみ新ごみ処理施設整備市民検討会」を開催し、環境と安全に徹底的に配慮した新ごみ処理施設づくりを目指しています。

2 現までの進捗状況

(1) 「ふじみ新ごみ処理施設整備市民検討会」について

平成18年11月に、「第1回 ふじみ新ごみ処理施設整備市民検討会」が開催されてから、今まで8回の検討を重ねています。検討会では、「施設の建設に関すること」「環境影響評価に関すること」について、議論・検討をしています。

今後、事業進行の各段階で、市報やホームページ等を通じ情報発信をするとともに、パブリックコメントや市民説明会を開催し、可能な限り市民の皆様のご意見を施設づくりに反映していきます。

この検討会の議事録（要旨）については、ふじみ衛生組合のホームページ（<http://www.fujimieiseikumiai.jp>）でご覧いただけます。

(2) 東京都環境影響評価条例に基づく「環境影響評価」について

ふじみ衛生組合では、環境影響評価項目の17項目（大気汚染、悪臭、騒音・振動、水質汚濁、土壤汚染、地盤、地形・地質、水循環、生物・生態系、日影、電波障害、風環境、景観、史跡・文化財、自然との触れ合い活動の場、廃棄物及び温室効果ガス）から、環境に影響を及ぼすおそれのある環境影響要因を抽出し、周辺地域の環境特性との関係を検討しています。平成19年4月から、現況調査（既存資料調査、現地調査）を始めており、ふじみ衛生組合敷地内において、地上気象調査（通年測定）を行っています。

今後、両市内各所での現況調査（大気質、悪臭、騒音・振動、景観等）を実施する予定です。

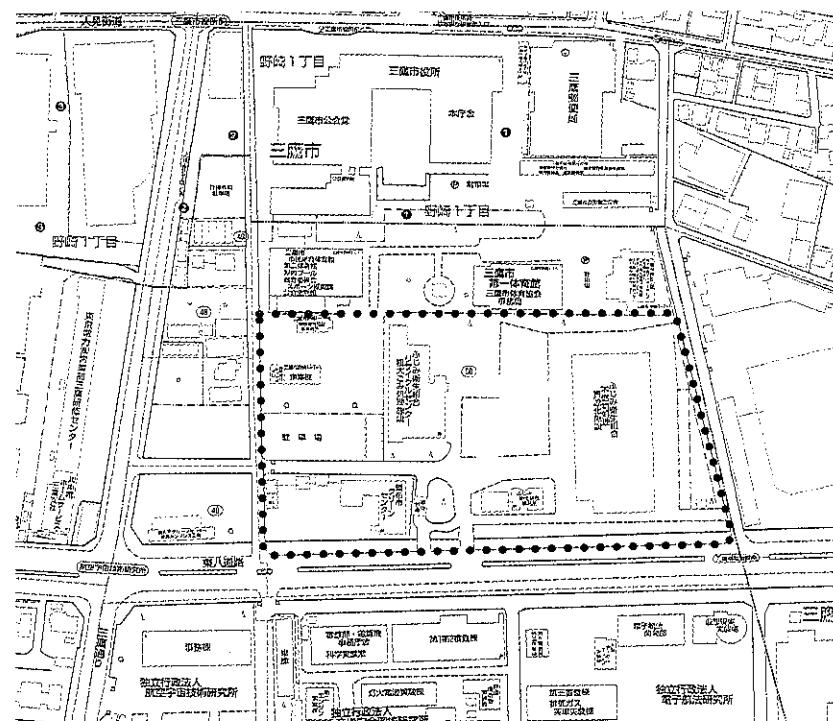
環境影響評価調査計画書の内容については、今後、説明会を開催（※）する予定です。

※ 詳細が決まり次第、両市の市報及びふじみ衛生組合のホームページでお知らせします。

事業計画の概要

所在地	東京都調布市深大寺東町七丁目50番地30外
敷地面積	約2.6ha
処理能力	約300トン／日
処理方式	全連続燃焼式（ストーカー炉）
主な建築物	工場棟・煙突等
工事着手年度	平成21年度 (既存建物解体撤去工事から開始予定)
供用開始年度	平成25年度（予定）

施設建設予定地



【お問い合わせ先】

新施設建設準備室

042-490-5374